

施設名	浅草公会堂	指定管理者の名称	財団法人 台東区芸術文化財団
-----	-------	----------	----------------

1. 指定管理者の概要

①業務内容	芸術文化、区民文化、スポーツ文化に関する事業の実施 芸術・文化・スポーツ施設の管理運営
②類似施設の 管理実績	旧東京音楽学校奏楽堂
③経営状況	19 年度決算 歳入 1,095,816,781 円 歳出 990,411,042 円 収支差額 105,405,739 円 (区返納金 85,405,739 次期繰越金 20,000,000) 監査の結果、財団法人台東区芸術文化財団の事業報告書、決算報告書、決算付属明細書 並びに財産目録は適正であった。(内部監査報告書より)

2. 施設の概要

①所在地	台東区浅草 1-38-6
②設置目的	区民の福祉を増進し、文化の向上を図る。
③利用者	区民 その他の来街者
④開館日・ 開館時間	休館日(毎週水曜日、12/28~1/4)を除く全日 9時~21時
⑤規模	延床面積 12,185.69 m ² SRC 造一部 RC 造 地上 5 階地下 2 階 塔屋 2 階 ホール(1,082 席)、第 1・第 2・第 3 集会室(各 105.8 m ²)、展示ホール(173 m ²)
⑥人員体制	派遣常勤 1 名、固有常勤 1 名、固有非常勤 8 名

3. 事業(サービス提供)の概要

①委託事業	(1)公会堂の施設、付帯設備及び物品の保全並びに調整に関すること (2)公会堂の場内整理に関すること (3)公会堂内の清潔、整頓その他環境の整備に関すること (4)使用の承認等の連絡に関すること (5)その他、区長が公会堂の管理上必要と認めた業務
②自主事業	『浅草芸能大賞』 『浅草名人会』 ほか

4. 施設の稼働状況等

利用実績	19 年度開館日数 306 日					
年度	ホール		集会室		展示ホール	
	利用日数/利用可能日数	利用率(%)	利用単位/貸出単位	利用率(%)	利用日数/利用可能日数	利用率(%)
18	213/240	88.8	958/2,232	42.9	138/248	55.6
19	240/306	78.4	1,187/2,853	41.6	188/317	59.3

(注) 貸出可能単位は、開館単位から保守点検などによる貸出不可可能単位を除いた 1 日 3 単位(午前・午後・夜間)
ただし、ホール及び展示ホールの貸出可能単位は 1 日 1 単位

5. 予算決算の推移

(単位:円)

年度		17 年度	18 年度	19 年度	20 年度	21 年度
予 算	委託料	169,796,000	164,836,000	182,537,000	183,851,000	
	料金収入等	0	0	0	0	
	管理経費	169,796,000	164,836,000	182,537,000	183,851,000	
決 算	委託料	156,106,906	141,941,306	171,113,699		
	料金収入等	0	0	0		
	管理経費	156,106,906	141,941,306	171,113,699		
	収 支	0	0	0		

6. 評価項目		
3：期待以上の成果が見られる。 2：おおむね期待どおりの成果である。 1：さらなる改善が必要である。 —：評価対象外項目		
評価の観点	評価項目	
①事業の運営 平均 [2. 2]	(1)施設の目的達成 [2] (2)サービス水準 [3] (3)職員配置 [2] (4)職員研修 [2] (5)案内・接遇 [2]	(6)開館時間等の遵守 [2] (7)自主事業の成果 [3] (8)個人情報保護 [2] (9)緊急時対応マニュアル [2] (10)警備・防犯体制 [2]
②施設の維持管理 平均 [2. 0]	(1)建物保守・設備機器点検 [2] (2)備品の管理 [2] (3)清掃・衛生管理 [2] (4)施設の修繕 [2]	(5)危険箇所等の確認 [2] (6)管理記録の作成・保存 [2] (7)業務委託の事前承認 [2] (8)省エネ・省資源・環境配慮 [2]
③利用者の満足度 平均 [2. 0]	(1)利用者・第三者機関の評価 [2] (2)苦情・要望への対応と報告 [2] (3)利用者数の目標達成 [2]	(4)利用しやすい環境整備 [2] (5)関係団体・地域との関わり [2]
④歳入歳出 平均 [2. 0]	(1)適正な予算執行 [2] (2)経費縮減のための取組み [2]	(3)収支計画の達成 [2] (4)利用料等の徴収・管理 [2]
7. 評価		
A+ (良好)：協定等の水準を満たし、一部に水準を上回る内容がある。 A (妥当)：協定等の水準を満たす管理が行われている。 A- (課題あり)：協定等の水準を満たしているが、一部に課題がある。 B (要改善)：協定等の水準を満たしておらず、改善が必要である。		
評価の観点	評価	説明
①事業の運営	A+	自主事業の「浅草芸能大賞」「浅草名人会」は好評であり、毎年多くの観客を呼び込んでいる。
②施設の維持管理	A	備品及び物品の管理については適切になされており、修繕についてもその都度、区に連絡が入っている。その際、軽微な修繕においては、協定に則し、管理運営費で対応している。
③利用者の満足度	A	ホールの高い利用率は、利用者の満足度が高いことを示している。しかし、高い利用率に満足せず、更に館内スタッフの対応、施設の管理体制等を改善していく必要がある。
④歳入歳出	A	現状では妥当であるが、今後はさらに事務経費の削減に努め、効率的な運営を目指すように指示していく。
⑤総合評価	A	委託業務を全体的に判断すると、現状では適切に運営しており問題は見られない。
8. 課題への対応等		
<p>施設管理の面では、特に問題は見当たらない。企画事業の面でも、毎回好評を博している『浅草芸能大賞』『浅草名人会』は今後も継続させていきたい。</p> <p>また、平成21年4月から民間事業者による指定管理者の導入を予定しているが、サービス面など現状に満足せず、更なる向上が必要である。</p>		